学校番号	3017

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編言語文化」　（東京書籍）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、現代作品と古典作品を扱います。今も昔も変わらない人々の営み・心の動きを、読み取りましょう。また、現代語にも息づいている古文や漢文由来の言葉・価値観に触れ、古典作品に親しみを持ってほしいと思います。学習の際には以下の点に留意して取り組みましょう。
・提出物の期限は必ず守り、授業の後には教科書やノート等をよく読んで復習してください。
・漢字や語彙の学習を積極的に行い、国語の知識や技能を伸ばしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、自国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	書くこと、読むことの各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生きる喜び ［教材］ 「さくらさくら」	a:常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 b[読]:作品や文章に表れているもの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している c:日本独特の桜に対する感性について進んで理解を深め、本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の桜への思いを整理しようとしている。	単元テスト 語句プリント	単元テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート ノート
	古文の世界へ ［教材］ 『宇治拾遺物語』「児のそら寝」	a: 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c: 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	単元テスト 語句プリント	単元テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート ノート
	日々の思い ［教材］ 『枕草子』「うつくしきもの」	a: 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]: 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c: 進んで自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、学習課題に沿って、「うつくしきもの」に共通する特徴を捉え、古今異義語について考えようとしている。	単元テスト 語句プリント	単元テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート ノート
	漢文に親しむ ［教材］ 漢文入門　訓読の基本 故事成語　「五十歩百歩」 「借虎威」	a: 漢文の世界に親しむために、漢文を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、漢詩の形式について理解している。 b[書]: 自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c:日本や外国の言語文化を調べることを通して、今までの生活を活かして言語文化の特質を理解し、内容を解釈し、粘り強くまとめようとしている。	単元テスト ワークシート	単元テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート ノート
2学期	触れ合う心 ［教材］ 「とんかつ」	a: 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：進んで本文の内容や構成，展開を的確に捉え、学習課題に沿って、登場人物の心の動きを読み取り、人間関係の在り方について考えようとしている。	単元テスト 語句プリント	単元テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート ノート

	古人の生き方 ［教材］ 『伊勢物語』 「芥川」	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c：進んで歌物語の特徴や表現の仕方について理解し、学習課題に沿って，各章段に描かれた内容を的確に捉えようとしている。	単元テスト 語句プリント	単元テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート ノート
	うたの心 ［教材］ 折々のうた	a:本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[書]:自分の体験や思いが効果的に伝わるよう，文章の種類，構成，展開や，文体，描写，語句などの表現の仕方を工夫している。 c:進んで短歌の構成や語句などの表現の仕方を工夫し，学習課題に沿って，自分の感じたことや伝えたいメッセージなどを，古典的技法に倣って効果的に書こうとしている。	単元テスト 語句プリント	単元テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート ノート
	葛藤する心 ［教材］ 「羅生門」 『今昔物語集』 「羅城門の上層に登りて死人を見たる盗人のこと」	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:作品や文章の成立した背景や他の作品などの関係を踏まえ、内容の解釈を深めているとともに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、自国の言語文化について自分の考えを持っている。 c:作品とその原作の読み比べを通して積極的に自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、自国の言語文化について自分の考えを持つ中で自らの学習を調整しようとしている。	単元テスト 語句プリント	単元テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート ノート
3学期	日々の思い ［教材］ 『徒然草』 「奥山に、猫またといふものありて」	a：古典の世界に親しむために，作品や文章の歴史的･文化的背景などを理解している。 b[読] 作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持っている。 c：進んで文語のきまりや古典特有の表現を理解し、学習課題に沿って作者の考えを的確に捉えようとしている。	単元テスト 語句プリント	単元テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート ノート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間